

生協会計学習会開催結果報告

日時 平成23年10月5日(水) 午前10時から午後4時15分まで

場所 愛知県共済会館 8階 大会議室 名古屋市中区古渡町

テーマ

- (1) 初級経理実務
- (2) 経営分析の基礎
- (3) 行政報告会

講師

日本生活協同組合連合会 会員支援本部 法規会計支援本部

横田和彦 先生 江藤俊哉 先生

行政報告会

受講対象

貸借対照表の見方、損益計算書の見方を養うとともに、簿記の基礎的な知識・技能を修得したいと希望する生協の役職員

参加者

17生協33名、行政1名、講師2名、事務局4名

講義(1)

初級経理実務

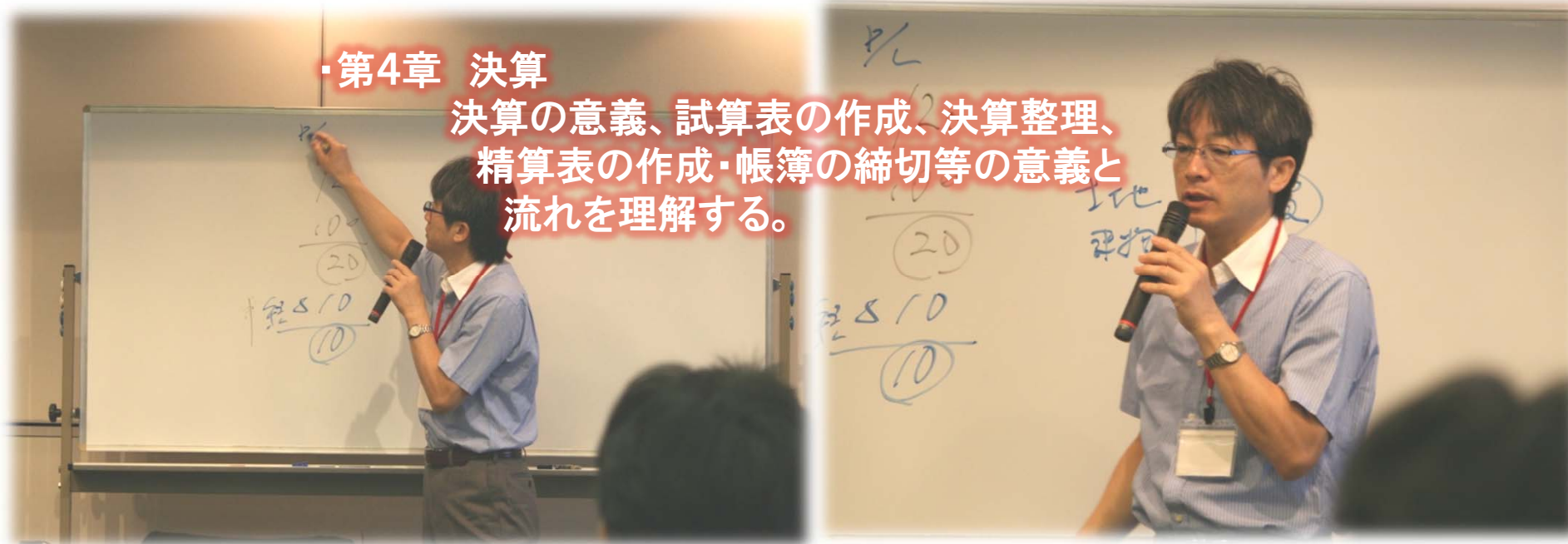
「入門 生協の経理実務」をテキストに、簿記の基礎的な知識・技能を修得する。

(講師) 江藤俊哉 先生

- ・第1章 生協簿記の基礎知識
貸借対照表、損益計算書の原理と構造を理解する。
勘定と勘定科目の言葉を理解する。
- ・第2章 取引と仕訳
取引要素とは、貸借一致とは？仕訳は経理には欠かせない。
- ・第3章 主な勘定科目
現金・預金、供給高と供給未収金、仕入高と買掛金、
固定資産の管理等意義と使い方を理解する。

・第4章 決算

決算の意義、試算表の作成、決算整理、
精算表の作成・帳簿の締切等の意義と
流れを理解する。



講義(2)

経営分析の基礎

貸借対照表の見方、損益計算書の見方を養う。

(講師) 横田和彦 先生

経営分析は生協の役職員(経営者、管理者、職員)が経営活動の改善すべき点を見つける手がかりにすることを目的とする。

決算書類に反映される生協の活動

- ・財務活動は、貸借対照表の右側(貸方)で
- ・投資活動は、貸借対照表の左側(借方)で
- ・事業活動は、損益計算書であらわされる。

貸借対照表と損益計算書の構造を理解し貸借対照表から財務体質を分析、損益計算書からは収益性を見る。

行政報告会

- 1 平成23年度消費生活協同組合検査について
- 2 模範定款例の改正の一部改正について
- 3 決算関係書類について
平成22年度分剰余金処分計算書の提出期限の通知
- 4 消費生活協同組合の政治的中立の確保について
- 5 個人情報保護の徹底について